

第35週(8月24日～8月30日)の集計結果

コメント

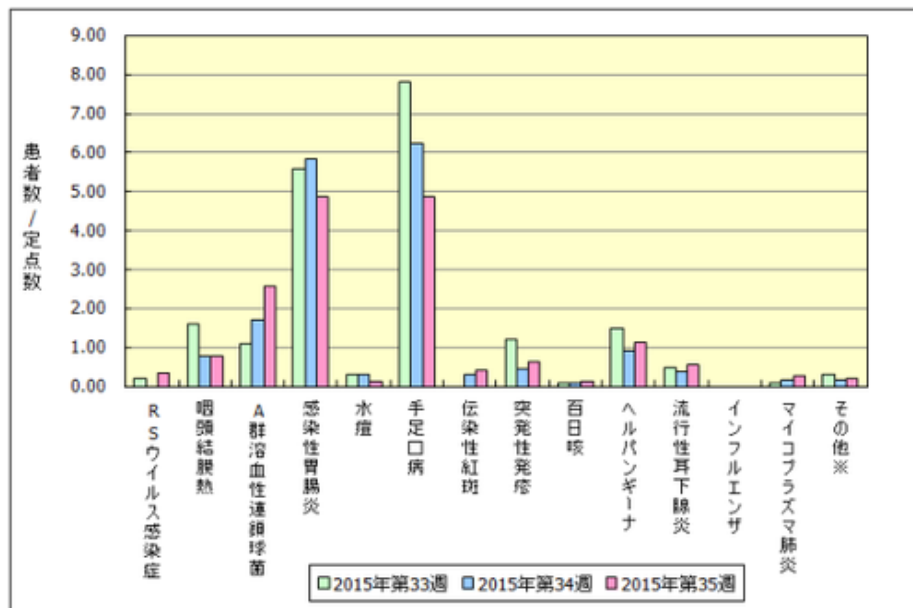
【今週の傾向】

○手足口病は、定点あたり4.9人と前週の6.2人より減少しています。依然として、警報レベルが続いています。(終息基準値定点あたり2.0人)

また、A群溶血性連鎖球菌(劇症型溶血性連鎖球菌は含まず)が、定点あたり2.6人と前週の1.7人より増加しています。

※A群溶血性連鎖球菌は、一般的には劇症型と比べ、軽症と言われています。

○経口、飛沫、接触感染対策として、手洗い、うがいの励行と、タオル等共有の禁止を徹底しましょう。



※・・・不明発疹症、MCLS(川崎病)

第35週疾患毎発生状況グラフ

第35週	RSウイルス	咽頭結膜熱	A群溶血性連鎖球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	インフルエンザ	マイコプラズマ肺炎	その他※
～5ヶ月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
～11ヶ月	3	2	0	10	0	7	1	2	0	4	0	0	0	0
1歳	1	2	0	13	0	25	0	5	0	5	0	0	0	3
2歳	0	2	1	3	0	13	0	2	0	2	1	0	0	0
3歳	1	1	3	5	1	7	2	0	0	3	1	0	0	0
4歳	0	2	3	5	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0
5歳	0	0	9	7	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0
6歳	0	1	6	1	0	3	1	0	0	0	2	0	1	0
7歳	0	0	5	1	0	2	0	0	0	1	2	0	0	0
8歳	0	0	2	5	0	1	0	0	0	1	1	0	1	0
9歳	0	0	1	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
10～14歳	0	0	6	8	0	0	1	0	1	0	1	0	2	0
10～12歳													0	
13～14歳													0	
15～19歳	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20歳以上	0	1	0	6	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
合計	5	11	36	68	2	68	6	9	2	16	8	0	4	3

※・・・不明発疹症、MCLS(川崎病)

第35週年齢別発生状況表

	2015年 第30週	2015年 第31週	2015年 第32週	2015年 第33週	2015年 第34週	2015年 第35週	第1週から の合計
RSウイルス感染症	1 ↓	1 →	4 ↑	2 ↓	0 ↓	5 ↑	145
咽頭結膜熱	6 ↓	11 ↑	14 ↑	16 ↑	10 ↓	11 ↑	227
A群溶血性連鎖球菌	37 ↓	43 ↑	24 ↓	11 ↓	22 ↑	36 ↑	1919
感染性胃腸炎	127 ↑	124 ↓	81 ↓	56 ↓	76 ↑	68 ↓	5278
水痘	16 ↑	9 ↓	10 ↑	3 ↓	4 ↑	2 ↓	462
手足口病	283 ↓	271 ↓	167 ↓	78 ↓	81 ↑	68 ↓	1951
伝染性紅斑	13 ↓	12 ↓	9 ↓	0 ↓	4 ↑	6 ↑	556
突発性発疹	10 ↓	9 ↓	11 ↑	12 ↑	6 ↓	9 ↑	329
百日咳	0 ↓	3 ↑	2 ↓	1 ↓	1 →	2 ↑	66
ヘルパンギーナ	45 ↓	24 ↓	24 →	15 ↓	12 ↓	16 ↑	315
流行性耳下腺炎	4 ↓	7 ↑	6 ↓	5 ↓	5 →	8 ↑	255
インフルエンザ	0 →	0 →	0 →	0 →	0 →	0 →	3501
マイコプラズマ肺炎	1 ↓	4 ↑	9 ↑	1 ↓	2 ↑	4 ↑	55
その他※	12 →	8 ↓	9 ↑	3 ↓	2 ↓	3 ↑	115

※・・・不明発疹症、MCLS(川崎病)

第35週疾患毎発生状況表